

入札公告

次のとおり物品について一般競争に付します。

平成29年10月23日

国立大学法人東京芸術大学長 澤 和 樹

1. 競争入札に付す事項

- (1) 調達物品及び調達数量等
高音質録音調整卓 一式 (別紙仕様書のとおり)
- (2) 納入期限 平成30年2月17日
- (3) 納入場所 東京芸術大学横浜校地万国橋校舎録音スタジオ

2. 競争参加資格

- (1) 東京芸術大学契約規則(以下「契約規則」という。)第2条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 契約規則第3条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)において平成29年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。
- (4) 調達物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明した者であること及びその他契約規則第4条の規定に基づき、東京芸術大学長(以下「学長」という。)が定める資格を有する者であること。
- (5) 学長から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

3. 契約条項を示す場所等

- (1) 契約条項を示す場所及び入札説明書を交付する場所
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
東京芸術大学戦略企画課財務管理室契約係 小林 丈則
TEL050-5525-2053
- (2) 関係書類の提出期限 平成29年11月17日 17時00分
- (3) 入札執行の日時及び場所 平成29年11月28日 10時30分入札
平成29年11月28日 10時35分開札

仕 様 書

高音質録音調整卓 一式

A High Resolution Sound Recording and Control Console

平成29年10月

東京藝術大学

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景および目的

平成20年度末に導入した録音調整卓は、東京藝術大学横浜校地万国橋校舎にあるアニメーション専攻の録音スタジオに設置され、汽笛などの外来騒音を完全にシャットアウトする静粛な環境で、これまで様々なナレーションの録音やアニメーションの音声編集作業を行ってきた。しかし、導入から9年が経過し機能が陳腐化したため更新することとなった。

録音調整卓を更新するにあたっては、次の条件を満たす設備・機器が求められる。

1. アニメーション制作を行うため高音質であること。
2. 録音スタジオで行う音声編集作業では、外部のプロを呼び音響調整を行うため、実際の音声編集現場で使用されているなど、プロが取り扱いしやすい機器であること。
3. アニメーション専攻の年次制作や修了制作では、本学音楽学部音楽環境創造科とコラボレーションして音声編集作業を行うため、千住キャンパスに設置された高音質録音調整卓に準じた仕様であることが望ましい。
4. 録音スタジオ内にある音声回線との接続やモニタースピーカーなどは、既存の設備をそのまま継続使用するため、導入にあたっては、それらのシステムとの接続を問題なく行えること。

2. 調達設備および構成内容

2.1	高音質録音調整卓	一式		
1)	音声調整卓	(1台)	別紙機器構成	1) ~ 4)
2)	編集機器	(1式)	別紙機器構成	5) ~ 8)

※詳細別紙のとおり

※調達設備の取付において必要とする関連機器並びにケーブル及びコード等の配線関連材について本調達に含めること

- (1)調達設備に係る性能、機能、および技術等(以下『性能等』という。)の要求要件(以下『技術的要件』という。)は、『II. 調達設備に備えるべき技術的要件』に示すとおりである。
- (2)技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- (3)類似品で提案する場合は、事前に本学の確認を得ること。

3. その他

(1)技術仕様書等

調達設備は、原則として入札時点で製品化されていること。ただし、入札時点で製品化されていない機器によって応札する場合には、技術的要件を満たしていることの証明および納入期限までに製品化され納入できることを保証する資料および確約書等を提出すること。提出された資料等は原則公開しないものとする。

(2)提案に関する留意事項

- ①提出資料等に関する照会先を明記すること。
- ②提出された内容等について、ヒアリングを行う場合があるので、誠実に対応すること。

(3)導入に関する留意事項

- ①導入スケジュールに関しては、本学と協議し、その指示に従うこと。
- ②搬入、据付、調整に要するすべての費用は本調達に含む。

機 器 構 成

別紙

高音質録音調整卓 一式

音声調整卓

1)コンソールフレーム	メーカー・型番等	仕様等	数量	
	Avid S6 M10 Custom 16 Fader	Condole Frame for 16 channels	1	台
2)マスターセクション				
コントロール部	Avid S6 M10 Custom Fader	タッチスクリーンコントロール 1 ジョグホイール 1 ジョイスティック 1セット フェーダー 16 ノブパネル 2 プロセスパネル 2	1	式
3)表示装置				
マスターメーター表示装置	Avid S6 M10 Custom Fader	surround peak meter サラウンドマスター 6トラック(L,R,C,,LFE,SL,SR)表示用	1	式
	Avid S6 M10 Custom Fader	input peak meter 16チャンネル分	1	式
4)チャンネル・モジュール				
出力部	Avid HD I/O 8x8x8,SYNC HD	アナログ 8出力 S/PDIF 1 ADAT 8 ワード・クロック 1 AES/EBU 8+2	1	本
入力部	Avid HD I/O 8x8x8,SYNC HD	アナログ 8入力 S/PDIF 1 ADAT 8 ワード・クロック 1 AES/EBU 8+2	1	式

編集機器

5) ホストコンピュータ

コンピュータ	Mac Pro 3.5GHz 6コア、12MB L3キャッシュ 32GB(8GB x 4)1,866MHz DDR3 ECC 512GB PCIeベースフラッシュストレージ デュアルAMD FirePro D500 GPU	3.5GHz 6コア 12MB L3キャッシュ メモリ32GB(8GB x 4) 866MHz DDR3 ECC 512GB PCIeベースフラッシュストレージ デュアルAMD FirePro D500 GPU Magic Mouse 2 Apple Keyboard (テンキー付き - JIS)	1	台
データドライブ	SONNET MR-MPM-X3HD	Mobile Rack Device Mounting Kit 3.5インチ6Gb/s SATAホットスワップドライブボックス 3基 3本のeSATA-to-internal SATAケーブル 3本 Tempo SATA Pro 6Gb 4-Port 6Gb/s eSATA PCIe 2.0ホ ストコントローラ 1枚	1	台
	WesternDigital WD Red 2TB [WD20EFR	容量:2TB キャッシュ:64MB インターフェイス: Serial ATA600	3	台
拡張筐体	Echo Express III-R PCIe	Thunderbolt 2インターフェース PCIeスロット 3基	1	台

6) デジタルオーディオワークステーション

ソフトウェア	Avid HDX Core with Pro Tools	最大同時オーディオ・トラック数(48/96/192kHz時): 256/128/64(最大768/384/192) 最大インプット数(ハードウェア依存):192チャンネル オーディオ・レコーディング(最大同時トラック数):256ト ラック 計測器:512トラック MIDI:512トラック AUX:512トラック バス:無制限 ビデオ:64トラック 最大サンプル・レート 32ビット、192 kHz 最大I/O 256 対応プラグイン・フォーマット AAX Native、AAX AudioSuite 2 GBのループ・ライブラリ	1	式
--------	------------------------------	---	---	---

7) プラグイン

プラグイン	iZotope RX6 Advanced	音程補正用プラグイン	1	本
	NuGen Audio VisLM-H 2	ノイズ除去プラグイン	1	本
	NuGen Audio LM-Correct2	Loudnessメータープラグイン	1	本
	AUDIOEASE Altiverb 7XL	Loudness補正プラグイン	1	本
	AUDIOEASE Indoor	64bit対応リバーブプラグイン	1	本
	AUDIOEASE Speakerphone 2	サウンドシミュレーションプラグイン	1	本
	IOSONO Animix Pro	サラウンド・ミキシング・プラグイン	1	本
	VOCALIGN PRO 4	自動オーディオ・アライメント	1	本
	WAVES(アップグレード)	WAVESプラグイン	1	本
	AUDIOEASE 360pan suite	VR音響プラグイン	1	本
	プラグインアップデート作業		1	式

8) 映像モニター機材

Blu-Rayプレイヤー	Panasonic DMP-UB900-K	Blu-Rayプレイヤー	1	台
映像キャプチャーカード	Blackmagic Design DeckLink SDI 4K	キャプチャーカード	1	台
液晶モニター	XUB2492HSU-B1	23.8型IPS方式パネル+WLEDバックライト搭載ワイド液晶デ	1	台

参考・機器構成（千住校地スタジオ構成）

高音質録音調整卓 一式

項 目	番 号	品 名	数量	単位
1) コンソールフレーム				
	①	Condole Frame for 32 channels with additional patch space (パッチベイのスペースも含んだフレーム)	1	台
2) マスターセクション				
出力部	②	surround master module サラウンドミックスチャンネル出力 6トラック (L, R, C, , LFE, SL, SR) ×2系統 ステレオ出力 (2トラック) ×2系統 ダウンミックス 出力 (L/R) Aux Send 出力 1-4 Cue (L/R) 出力 PFL 出力 マスターインサーション (L, R, C, , LFE, SL, SR)	1	本
モニターコントロール部	③	surround control room module (調整室モニターコントロール) サラウンド出力 (L, R, C, , LFE, SL, SR) 小型モニター出力 (L/R) 外部モニター入力 (ステレオ入力×3系統、 サラウンド (6トラック) 入力×1系統 モニターインサーション (L, R, C, , LFE, SL, SR)	1	本
スタジオモニターコントロール	④	playback module スタジオモニター出力 (L/R)	1	本
トークバック/テスト信号発生器	⑤	talkback/oscillator module (トークバック/テスト信号)	1	本

3) マスターセクション

マスターメーター表示装置	⑥	surround peak meter サラウンドマスター 6トラック (L, R, C, , LFE, SL, SR) 表示用	1	式
インプットメーター表示装置	⑦	input peak meter 32チャンネル分	1	式

項目	番号	品名	数量	単位
4) チャンネル・モジュール				
入力部	⑧	input/output module Mic/Line 入力 Tape Input (DAWモニター入力) (①に内蔵) Direct 及び Sub Out (グループ出力) 16チャンネル (①に内蔵)	32	本(枚)
インサーション	⑨	チャンネル インサーション (①に内蔵)	32	組
5) 電源ユニット				
	⑩	Power-Supply unit	1	台
6) パッチペイ				
	⑪	フルノーマル・タイプ	1	面
	⑫	ハーフノーマル・タイプ	8	面

Ⅱ. 調達設備に備えるべき技術的要件 (性能および機能に関する要件)

高音質録音調整卓

個々の機器は以下の要件を満たすこと

1 高性能音声調整卓 (1台)

1) 音声卓

- 1-1 周波数特性20～20kHz±0.2dB以内にする。
- 1-2 入力ダイナミック・レンジが122dBであること
- 1-3 入力THD+N(ノイズ調整)が-114dBであること
- 1-4 16本のフェーダー(ボリュームコントロール)を備えること。

高音質 1-5 8チャンネルのマイクロホンの入力レベルを個別にメータで監視ができること。

- 1-6 5.1サラウンドに対応したマスターバス1系統以上、8系統以上のAUX出力、8系統以上のグループ出力、16系統以上のマルチトラックバスをソフトウェアで備えること。
- 1-7 各入力ごとに個別のイコライザー、フィルタ、バス送りの機能を持ちコントロールできること。

1-8 以下a～eの既存のスタジオシステムに接続できること

- a 5.1サラウンドの収録およびモニターに対応していること。
- b 5.1サラウンド1系統以上、ステレオ1系統以上の外部機器のモニターに対応していること。
- c スタジオとキューボックスへのトークバック機能を有すること。
- d スタジオのモニター(ステレオ)への出力を持つこと。
- e 入力チャンネルのレベルを同時に監視できるメーターを備えること。

1-9 スタジオに設備されているXMON(Ⅲ その他 2. 既設環境等参照のこと)に接続可能な

- 1-10 アナログコンソールを大学または録音スタジオ等に過去10年以内に納入、稼働実績があること。

2 編集機器

別紙機器構成のものであること

類似品で提案する場合は、事前に確認を得ること

Ⅲ. その他

1. 設置条件等

1-1 設置場所

東京藝術大学横浜校地万国橋校舎録音スタジオ

1-2 設備の搬入、据付、調整

1-2-1 調達設備の設置場所への搬入、据付、配線、調整を行い、各機器及びシステム全体の動作確認を行うこと。

1-2-2 調達設備の設置位置及び配線については、本学担当職員と協議を行い、その指示に従うこと。

1-2-3 調達設備の取付において必要とする関連機器並びにケーブル及びコード等の配線関連材料は本調達に含むこと。

高音 1-2-4 導入時の作業日程と体制を提示し、本学担当職員と協議を行い、その指示に従うこと。なお、導入にあたっては、受注者が必ず立ち会うこと。

1-2-5 調達設備は既設のシステム（モニタースピーカー、スタジオ回線、キューボックス）への接続を行い、調整・動作確認を行うこと。

1-2-6 受注者はシステム全体の調整を行い、既設システムに支障をきたさないようにすること。

1-2-7 調達設備の設置・調整に必要な作業・材料は本調達に含めること。

1-2-8 担当職員の指示によりラック内機器の設置位置の変更を行うこと、変更により生じたケーブル等の材料については受注者の負担とする。

設備の搬入・据付・調整等については予め本学担当職員の指示に従い、本学業務に支障をきたさないようにすること。

2. 既設環境等

・既設環境

既設のスタジオシステムは、5.1チャンネルサラウンドモニターシステム、キューボックス、スタジオ回線からなるシステムである。

・既設機器環境

XMON アナログインターフェース	1	台
スタジオモニターシステム Musik Electronic RL906	5	台
サブウーファー Musik Electronic BASIS 1	1	台
キューボックス	1	式
スタジオディスプレイ	1	式

3. 保守体制等

3-1 調達設備の操作に関する問合せに対して、電話、メールによる対応が可能な体制をとること。

3-2 設置場所において障害の切り分けが必要な場合、出張対応が可能な体制をとること。

3-3 通常の使用で発生した故障の修理受付及び対応が可能な体制をとること。

3-4 調達設備の修理、部品供給、その他アフターサービスについては速やかに対処すること。

3-5 検収後1年以内に通常の使用により故障が生じた場合は無償にて修理すること。

4. 納入期限

平成30年2月17日とする。

4. その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他契約規則第 20 条第 1 項各号に掲げる入札書は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 落札者の決定方法

本公告に示した物品を納入できると学長が判断した入札者であって、契約規則第 11 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 支払の条件

物品の代金は、1 回に支払うこととし、検査完了後適法なる請求書を受理した日の属する月の翌月末日までに支払うものとする。

(7) その他

詳細は入札説明書による。